



ミニブタを用いた特殊毒性試験(モルモットとの比較)

ミニブタを用いた皮膚関連の安全性試験としては皮膚刺激性試験や経皮投与一般毒性試験の報告例が多く、弊社でも実施しています。しかし、主にモルモットが用いられている皮膚感受性、光毒性、光感作性試験に関してはミニブタのデータを見ることはありません。そこで、ミニブタの特性を把握するために実施したモルモットとの比較データを紹介します。

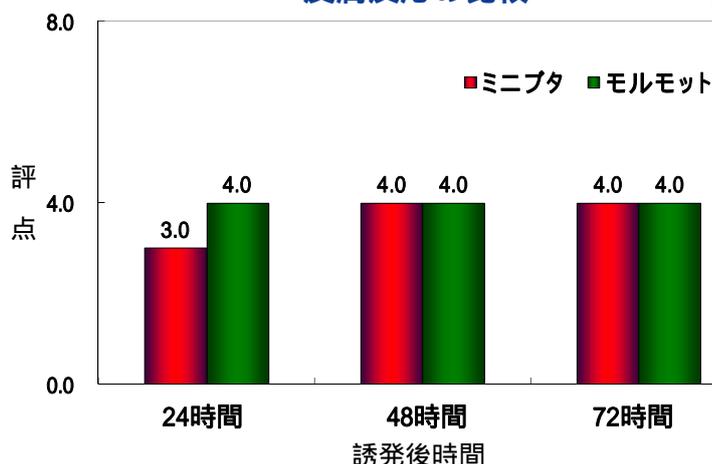
皮膚感作性試験

Maximization test



動物：ミニブタ, n=2
 モルモット, n=5
 感作：0.1% DNCB
 誘発：0.1% DNCB
 誘発部位：腹側部
 評価：紅斑・痂皮, 浮腫

皮膚反応の比較

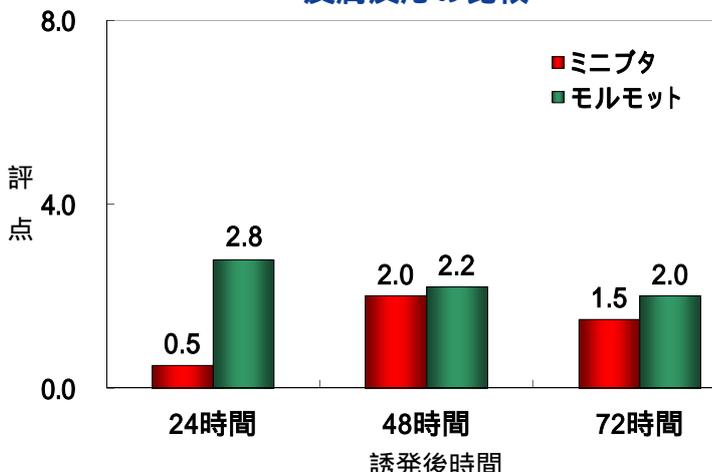


Buehler test



動物：ミニブタ, n=2
 モルモット, n=5
 感作：0.1% DNCB
 誘発：0.1% DNCB
 誘発部位：腹側部
 評価：紅斑・痂皮, 浮腫

皮膚反応の比較



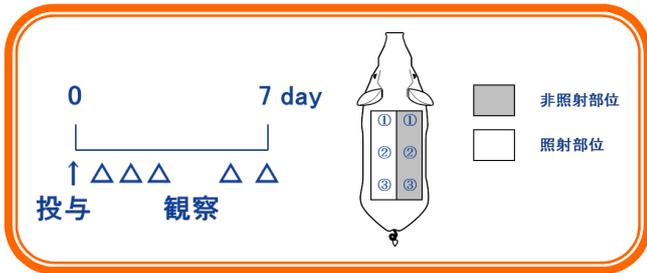
Maximization testでは同程度の感受性が確認された。ただし、Buehler法ではミニブタの反応性はモルモットに比して弱かった。



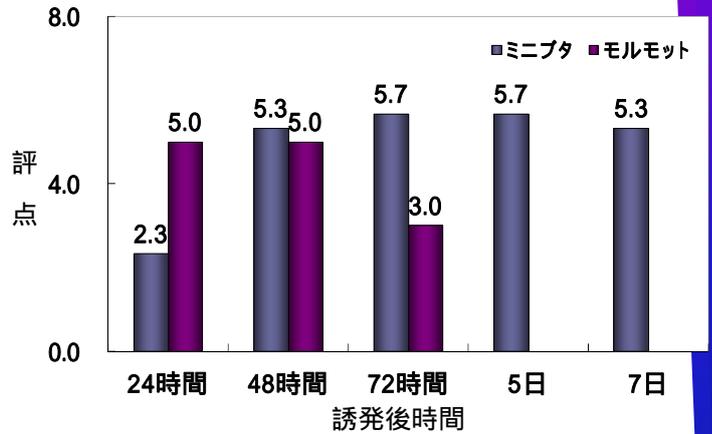
光毒性試験（経皮投与）



皮膚反応の比較



動物：ミニブタ, n=3
 モルモット, n=5
 投与物質：0.05% 8-MOP
 照射：投与30分後から120分間
 評価：紅斑・痂皮, 浮腫

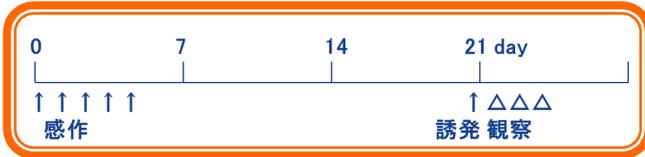


ミニブタの反応性は、モルモットに比して反応が遅いが、最大評点は高かった。

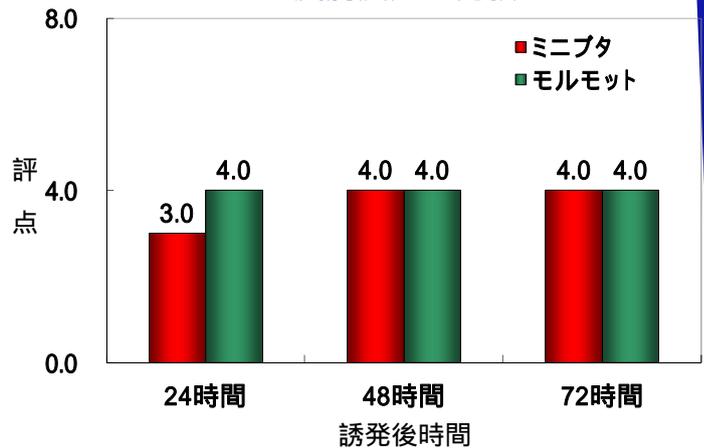
皮膚光感作性試験

Adjuvant and Strip test

皮膚反応の比較

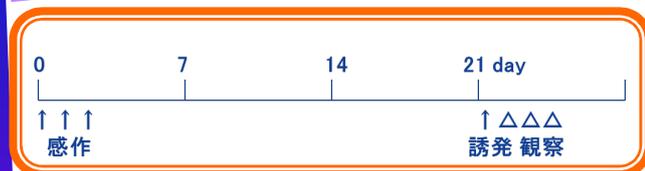


動物：ミニブタ, n=2
 モルモット, n=5
 感作：5% TCSA
 誘発：2% TCSA
 評価：紅斑・痂皮, 浮腫

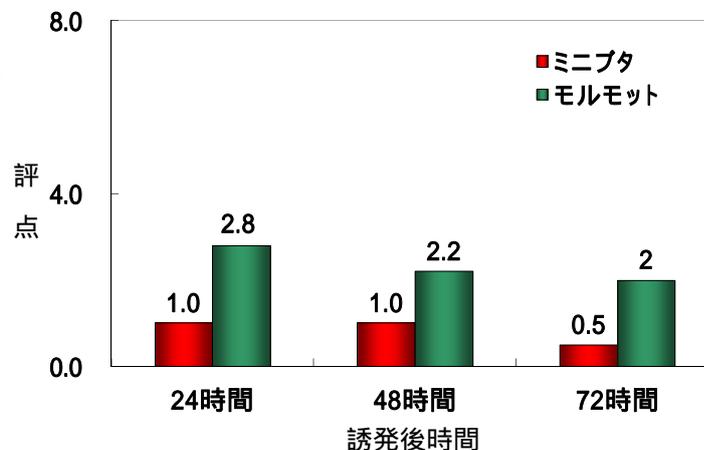


Harber test

皮膚反応の比較



動物：ミニブタ, n=2
 モルモット, n=5
 感作：5% TCSA
 誘発：2% TCSA
 評価：紅斑・痂皮, 浮腫



Adjuvant and Strip testでは同程度の感受性が確認された。ただし、Harber法ではミニブタの反応性はモルモットに比して弱かった。

